

平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立吉井中学校			作成者	職名	校長
電話番号	(0956) 64 - 3245				氏名	柳原 秀一
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）						
4月	実施テーマ	体罰の根絶、飲酒運転等の根絶、情報セキュリティ対策の徹底				
<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修を通して、生徒理解を心がけ、体罰に頼らない有効な指導を共通理解した。 ・「職員間の酒席は翌日が休日以外は設けない」ことを申し合わせた。 ・職員会議において、引継文書等の適切な管理や不要となった情報は削除することを共通理解した。また、校外への個人情報等の持ち出しは絶対しないことを確認した。 						
取組状況チェックリスト						
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。						
<input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。						
取組の評価・改善点						
<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初の職員会議で通知文や事例をもとに、服務規律の遵守について、全職員に説明するとともに、絶対に本校から不祥事を起さない、という強い決意を共有することができた。 ・生徒指導にあたっては、生徒理解に関する校内研修を行い、体罰に頼らない、体罰を必要としない開発的な生徒指導体制を共通理解した。 						
7月	実施テーマ	体罰の根絶、飲酒運転等の根絶、ハラスメント・わいせつ行為の防止				
<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中は部活動指導の機会も増えるため、再度、体罰に頼らない有効な指導について職員会で確認した。 ・長期休業中に酒席が増えることが考えられるため、再度、飲酒運転等の撲滅について研修会を設ける。 ・セクハラ・パワハラ・わいせつ行為について、日頃の生徒や教職員への指導や言動を再確認するとともに、今後の防止につなげた。 						
取組状況チェックリスト						
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。						
<input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。						
取組の評価・改善点						
<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業前の職員会議で、公私にわたり、教職員として自覚ある行動をとることを確認できた。また、部活動の指導等における体罰については、その必要性のなさと、体罰によらない指導のあり方について、再度、確認することができた。 						
12月	実施テーマ	飲酒運転等の根絶、公金等の不正処理及び校内での金銭残置の防止				
<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始も酒席が多くなることが考えられるため、再度、飲酒運転等の撲滅について確認した。 ・年度末を控え、会計処理が増える時期であるため、通帳や会計簿等の適正な処理について職員会で共通理解をした。また、現金を学校に残置しないよう確認した。 						
取組状況チェックリスト						
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。						
<input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。						
取組の評価・改善点						
<ul style="list-style-type: none"> ・冬季休業前の職員会で、通知文や事例をもとに、飲酒運転の根絶や公金等の適正処理及び校内に金銭を残置しないことを確認することができた。 ・各種帳簿の点検を早めに、なおかつ複数であたることを確認することができた。 						

2 服務規律委員会	
委員会名	吉井中学校服務規律委員会
構成員	所属内委員（5名 構成員：校長・教頭・教務主任・ハラスメント対応相談員） 外部委員（5名 役職等：PTA役員）
活動内容 (主なもの)	教職員の服務についての意見交換 活動内容の評価・改善点 ・おおむね良好な評価であった。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評価】 ・定期的に行うことで、職員の意識の喚起につながった。また、職員間の連携が不祥事防止の第一歩であることが再確認することができた。	
【改善点】 ・常に職員の意識が維持・継続できるように、掲示物等の工夫や新聞記事の配布等に取り組む。	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)	
①指導年月日：平成29年4月27日（通知日：平成29年4月25日） ・職員朝会において、セクシャル・ハラスメント等の不祥事の防止、飲酒運転の根絶について指導をした。	
②指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年7月31日） ・職員会議において、県内の不祥事事案について連絡、注意を促し、通知文を回覧した。	
③指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年8月7日） ・職員会議において、県内の不祥事事案について連絡、注意を促し、通知文を回覧した。	
④指導年月日：平成29年10月13日（通知日：平成29年10月10日） ・終礼において、県内の不祥事事案について連絡、強い気持ちをもって不祥事防止に臨むよう指導した。通知文を回覧した。	
⑤指導年月日：平成29年12月25日（通知日：平成29年12月22日） ・職員会議において、県内の不祥事事案について連絡、不祥事撲滅に向けて指導した。通知文を回覧した。	
資料添付	有 ・ (無)

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。

また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。